

神奈川ウォーキング参加 H25-06

少しだけミステリーなウォーキング

イタチ川～横浜自然観察の森～朝夷奈切通～名越切通

日時：平成25年8月24日(土)

集合：JR根岸線本郷台駅 9:00

コース：本郷台駅→イタチ川→横浜自然観察の森→朝夷奈切通→名越の切通→鎌倉駅 16:00

25,000歩 18km (伊藤自宅含め29,300歩)

参加者：山内Lを含め23人

天気予報が気になったが、24日横浜・鎌倉方面は大丈夫な気配で、前日13時過ぎ参加申し込み。夜間の雨で地面を心配したが、降雨はなかったようです。「少しミステリー」と名付けられたのは天候と皆さんの体力状況を見て、後半複数のコースが選ばれるよう配慮されたようです。下見をされた結果、本郷台集合時間10:00を9:00に、15kmを18kmに変更が有り「やや健脚コース」とのお知らせが入りました。

根岸線本郷台駅は初めて降りた駅の様です。7/27(土)「鎌倉の四山巡り」の集合場所「港南台」の一つ手前で、大船駅から一つ目。イタチ川散策も初めての体験でした。

【イタチ川】：瀬上市民の森を水源とする7,18kmの二級河川。



本郷台駅



イタチ川遊歩道は綺麗ですが、川の雑草は茂り手入れ無し。イタチの置物や、鯉・鴨が泳ぎ清流は綺麗でした。

イタチ：鎌倉街道の出立点としての「いでたち」、鎌倉時代霊所として考えられ「吾妻鏡」にイタチ川でお祓いをしたと記されているようです。1970年から河川改修賀されて、2012年土木学会 デザイン賞



2013.08.24



2013.08.24



2013.08.24



2013.08.24



2013.08.24



「神戸」を「ごうど」と読む
呼び名は地法で変わる難しい

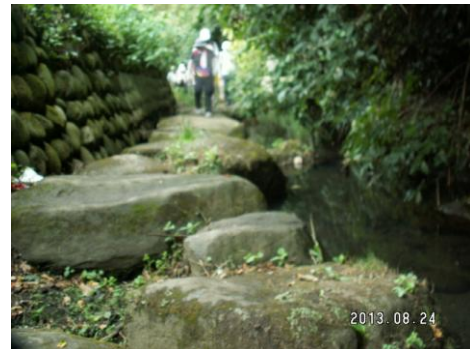
上郷地区センターで休憩血圧計が置かれていました、歩くと少し上がるか？



2013.08.24



2013.08.24

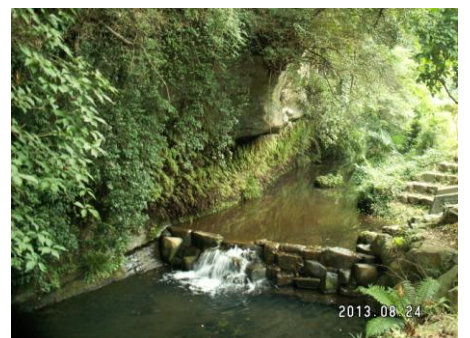


2013.08.24

八軒谷戸 飛び石渡りは慎重に



2013.08.24

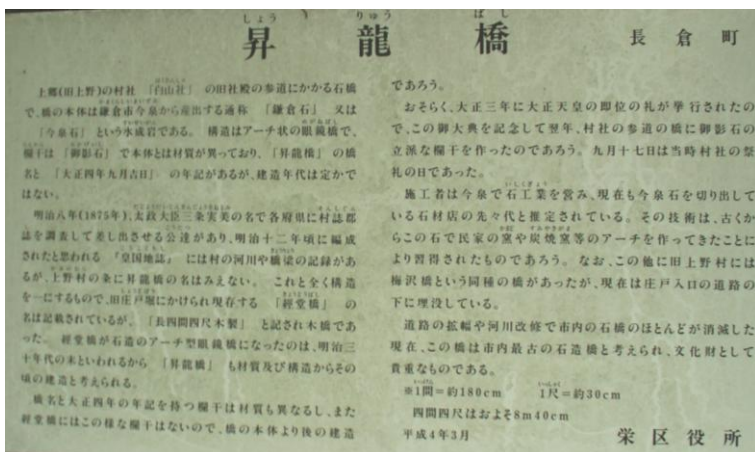


2013.08.24

「昇龍橋」 歴史年代物の様で



2013.08.24



す

2班に分かれ藪路の丘に登る。途中栗林を通り、証拠写真用に2ヶ拾う。マムシ注意表示には少々不気味

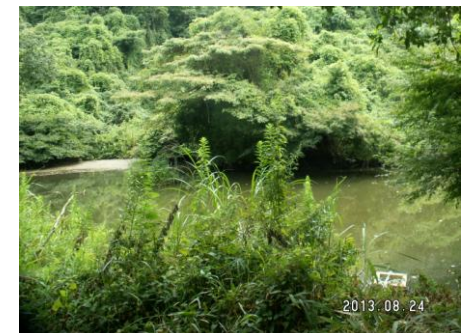


←小川イタチの守り神か？

横浜自然観察之森入口の看板を過ぎると、ジャングル様の林を抜ける



自然観察センター(昼食場所) 看板が見えてきた。その前に「野鳥観察小屋」に立ち寄り池を除くが…→



覗き窓からイタチ川源流池の様子・・・

この辺りまでは以前反対側から来た覚えあり。

テーブル付きの小屋で昼食 11:45~12:20 11,600歩 先程拾った証拠写真の栗2つ

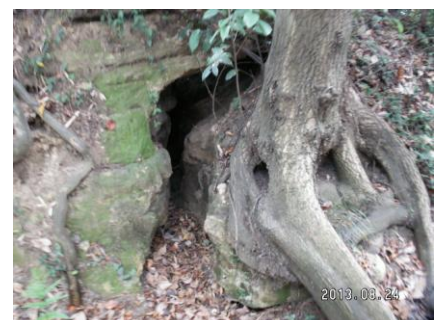


童心に還り、野鳥・蝉・獣のお勉強

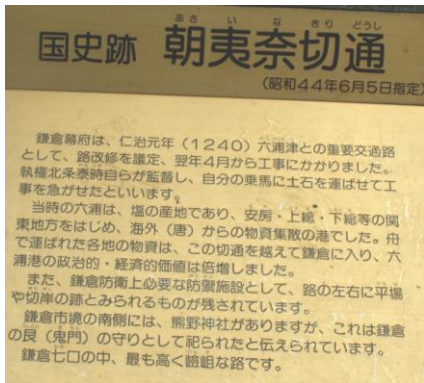
カワセミのくちばし長く、下が雄は黒く、雌は赤い。やはり飛ぶ姿！



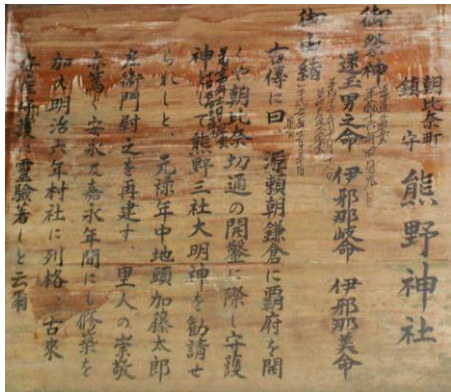
自然観察センターを出ると尾根道を「天園」遊歩道「朝夷奈切通」に向かう



ここにも自然が創り出す、木の造形美が見られカメラを向けさせます。



横浜横須賀道路のガード下をくぐり、朝夷奈切通の看板をしばらく行くと、【熊野神社】と【朝夷奈切通】の分岐点に到着。ここで2班に分かれ、小島さんは「朝夷奈切通」未体験とのことで、伊藤は両方体験済で「熊野神社」へ行く。ここで集合写真を撮る。

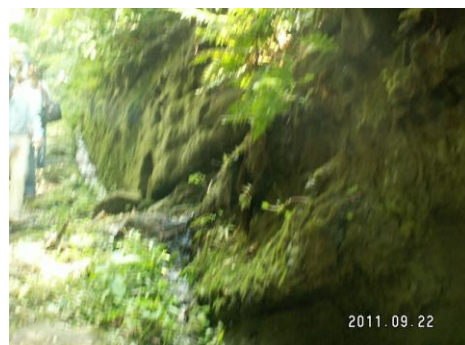


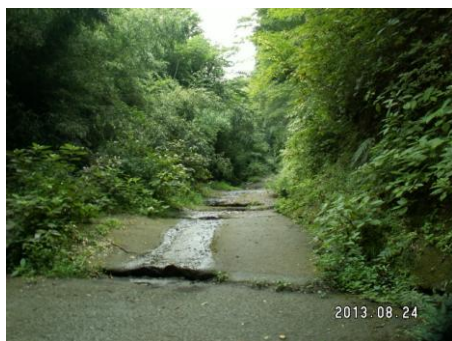
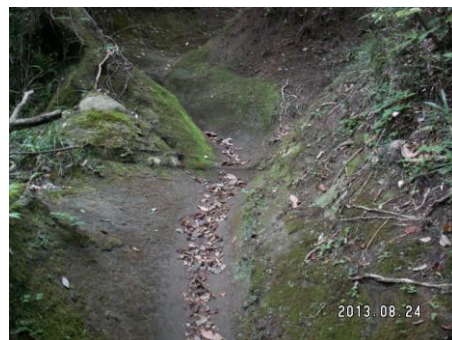
神社石段の登り口にヤブミヨウガの木が沢山あり↓



拝殿↑の裏に有る急石段を登ると、↑本殿が有りこの裏山からの眺め

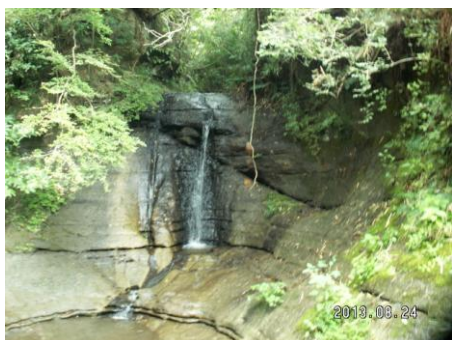
<平成23年9月22日(木)別のグループで行った時の朝夷奈切通の写真 >





鎌倉十二所出口「三郎の滝」で「朝夷奈切通」組と合流。

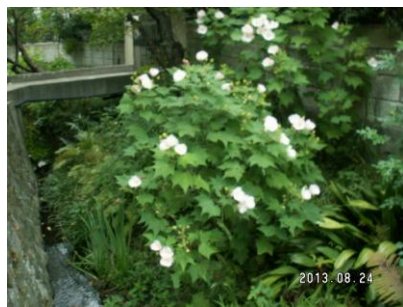
【三郎の滝】 ↓この通路を開いた、朝比奈三郎に因んで付けられたようです。



【太刀洗水】 ↓梶原景時が頼朝の命を受けて上総介日平廣常を屋敷で切り、途中ここで刀を洗ったと「吾妻鏡」に記載されているようです。



「熊野神社」組の写真を撮ろうとしましたら「朝夷奈切通」組も次々加わり、集合写真になりました。「明石橋」交差点の「スーパー」でかき氷やアイスクリームで冷しトイレ休憩。14:20 19,700歩 冷房の効いた椅子席で・・・



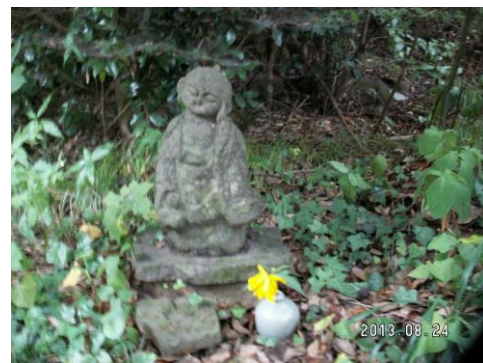


こんな悪戯↓は許されるでしょう？

富士山が見える？うっすらと見えました・・・写真には無理でした



鎌倉市子ども自然ふれあいの森で休憩し、**名越切通**に向かいます。紅葉が少し見られました↑



↓何本に分かれていますか？



【おおきりぎし 大切岸】 <平成24年10月17日(水) 法性寺側から「名越切通」に行く途中 奥の院裏に「山王権現社」塔が有り、そのお墓から、「大切岸と矢倉」が有る。>

今日は2つの石廟があり、その先絶壁の上の道を歩いたのです。下を見ると怖い。 敵の防御には最適です



←
H24.10.17 の写真



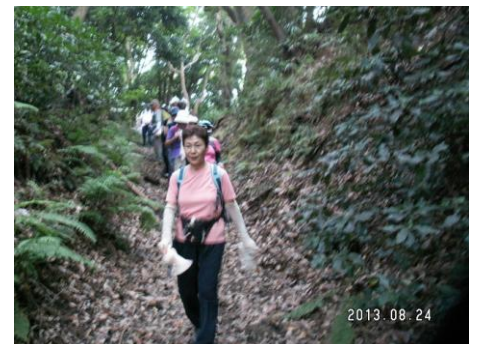
↑この猫はいつも慰霊碑番をしている

【名越切通】鎌倉幕府にとって衣笠城を拠点とする三浦一族は脅威であり、最重要拠点。峻険で「難越」の道と呼ばれるのの由来。置石2つある、「大空洞」側と「鎌倉市街地」側へ行く分岐点。ここが丁度 JR 横須賀線トンネルの上になります。ここで記念写真を撮り、今日は「大空洞」は行かず、ビールが待っている鎌倉へ急ぐ。

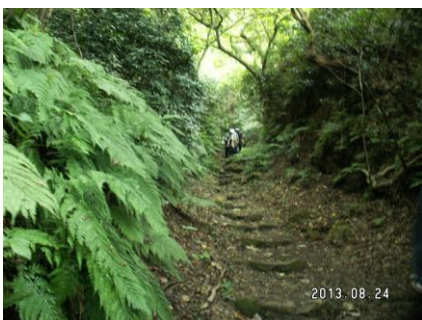
置石↓ (馬が走り抜けない様に)

↓「大空洞」へ行く路

大空洞↓ (おおほうとう)

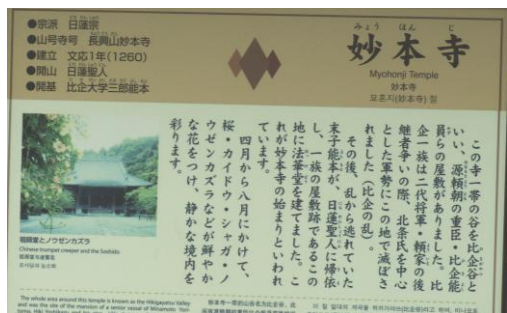


「置石」15:16 23、700歩 トンネル横の「名越踏切」を渡り、安国論寺、常栄寺 (ぼたもち寺) 前



を通り妙本寺へ。

途中「埋没文化財発掘調査中」を覗く。



「妙本寺」↓で福士さんによるクールダウン。



本覚寺境内を通り抜け鎌倉駅へ

本覚寺の花サルスベリと松、手入れが行き届いており、いつ見ても綺麗です。

16:00 鎌倉駅到着。25,000歩 約18km。小町通り「あじたろう」でアフター。今日は土曜日で3部屋に分かれる。我々塾男だけの組でやはり熟女がいないと・・・料理注文も、結局熟女組と同じにしました。小町通りのお店はカップルで来るどころか・・・？



編集後記：山内L丁寧な案内地図と感想文、ビニールケース入りで配布され、アイスボックスに冷たいおやつを入れて、要所の休憩タイムを設けて配給され、18kmもスムーズにウォーキング出来ました。ヤング塾男熟女数人で下見をされて、後半途中分岐点を設営企画され、落伍者なく無事アフターに辿りつきました。「ミステリー」の意味が良く判りました。有難うございました。鎌倉7切通（今日傍を通った「釈迦堂口切通」は番外ですが、今も通行止めで通れないようです）はKWCでも1日で制覇し、今年も企画されるようです。小生も全て経験済で、今日行けなかった切通の写真を添付しましたので参考までに。7月～8月猛暑の中6回参加しているが、5回西方面三浦半島、箱根、鎌倉と多い。鎌倉は四季の花とお寺、近くの森林公園を含めるとハイキングコースが沢山あります。

いつものボケ防止用日記帳「メモと写真」です。人物入り写真は小島さんレポートでどうぞ。